

取扱説明書

介護保険
購入対象
品目

ポータブルトイレ〈座楽〉

■背もたれ型SP

品番 VALSPTSPBE

■背もたれ型SP

ソフト便座・便フタタイプ

品番 VALSPTSPS

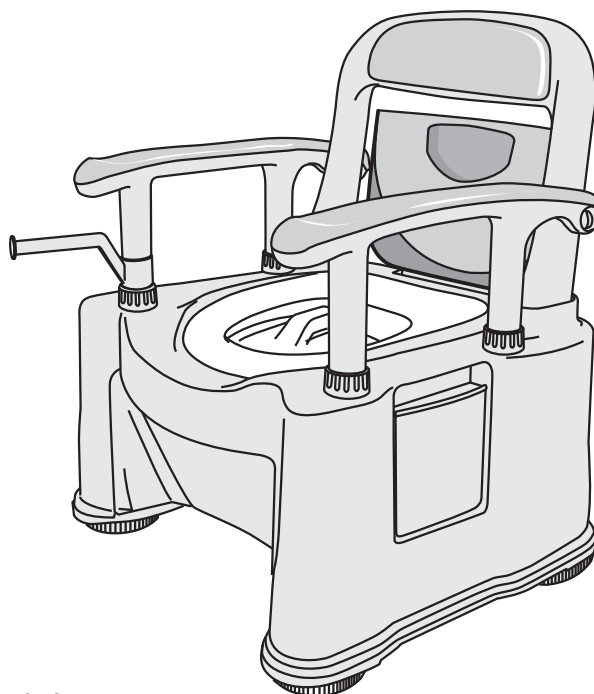
■背もたれ型SP

小口径便座タイプ

品番 VALSPTSPMB

■背もたれ型SP あたたかタイプ

品番 VALAPTSP



※あたたか便座タイプには、
別途取扱説明書が付属されています。

ご使用になる前に必ずお読みください。

最大使用者体重:100kg以下

●安全上のご注意	……P2・P3	●お手入れ方法	……………P14・P15
●特 長	……P4・P5	●製品仕様	……………P16
●各部の名前〈部材・付属品一覧〉	……P6・P7	●保証とアフターサービス	……………P17
●ご使用になる前に〈組み立て方法〉	… P8～P12	●お客様相談窓口のご案内	……………P18
●ご使用になる前に〈付属品の使用方法〉	……………P13	●保証書	……………P19・P20
●ご使用方法	……………P13		

このたびは、ポータブルトイレ〈座楽〉 背もたれ型SPをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」(P2～P3)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

■ 安全上のご注意 ■

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



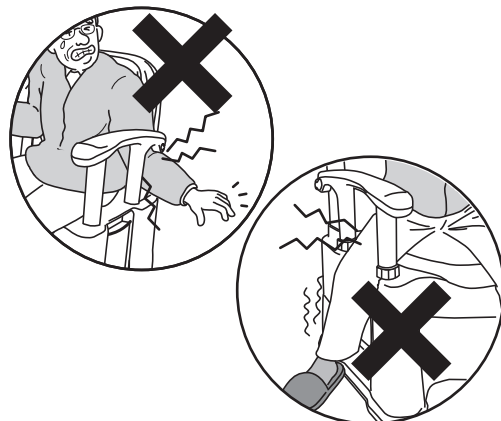
警告



必ず守る

■ すき間や開口部に身体の一部がはさまれないように注意する。

ご使用者の心身の状態や利用状況によって、すき間にはさまれ生命に関わる大きな事故につながる可能性があります。特に、頭部や首、腕や足がはさまれないよう十分ご注意ください。



禁止

■ トイレとしての用途以外には使用しない。

子供の遊び道具や踏み台等として使用すると、破損またはけがをするおそれがあります。

ただし、ソフト便座・便フタタイプは、座いすとしても使用できます。



禁止

■ 横からもたれかからない。

移動の際にひじ掛けにつかまると転倒するおそれがあります。ポータブルトイレまでの移動が困難な場合は、介助者の付き添いが必要です。



警告



分解禁止

■改造したり部品の代用品は使用しない。

本体が正常にはたらかず、破損またはけがをするおそれがあります。



水ぬれ禁止

■あたたか便座は丸洗いしない。

故障、感電のおそれがあります。

（※あたたか便座タイプには、別途取扱説明書が付属されています。）



禁止

■体重が100kgを超える方は使用しない。

本体が破損し、けがをするおそれがあります。



必ず守る

■座る際や、使用後立ち上がろうとする際などに、ご使用者自身が身体的安全性を十分に確保できない場合は、介助者が付き添う。

転倒やけがのおそれがあります。



必ず守る

■必ず平坦な場所で使用する。

滑りやすい場所や安定の悪い場所に設置すると転倒やけがのおそれがあります。

注意

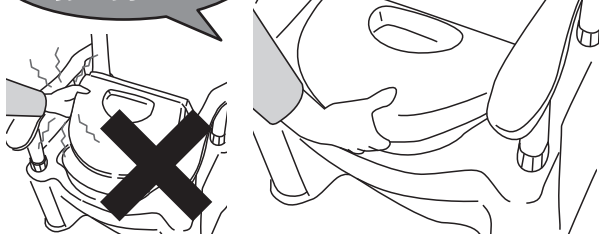


必ず守る

■座面や便座の開閉は取っ手や便座の前を持って行う。

指などをはさみ、けがをするおそれがあります。

取っ手や便座の前を持って



禁止

■屋外に放置したり、直射日光に当たったりしない。

色あせやひび割れ、破損の原因となります。



禁止

■火気に近づけない。

火災や変形の原因となります。



必ず守る

■各部のネジがゆるんでいないか、時々点検する。

本体が正常にはたらかず、破損またはけがをするおそれがあります。

■ 特 長 ■

体の動きを考えた充実機能。ご使用者の負担の少ない親切設計です。

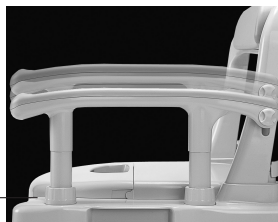
座る、立ちあがるなど、排泄行為の動作研究から生まれた加齢配慮設計。
使う人にも、介護する人にも配慮しました。

被せフタ式なので
気になる臭いの
漏れも抑えます。



ひじ掛けは体型に合わせて
高さが調整できます。

(+2.3cm
標準21cm
-2.3cm)



ひじ掛けは幅広形状で手が添えやすく
握力の減少した高齢者の方にも
安心できる握りやすさを実現しました。

ペーパーハンガーは
左右どちらでも
付け替えができます。

便座にダンパーを
取り付けて、閉める時の
音を静かにしました。

取り外しできる
防汚トレイで、ポットから
もれた汚物が床面を
汚すのを防ぎます。



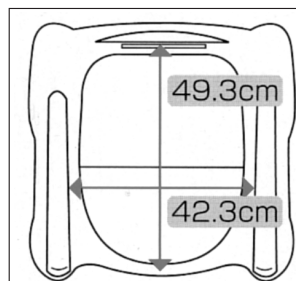
※取り外して洗えます

ポットのフタは本体後部
に収納できます。



足元は楽に足が引け
立ち座りがしやすい
設計です。

ゆったりとした
座面寸法。

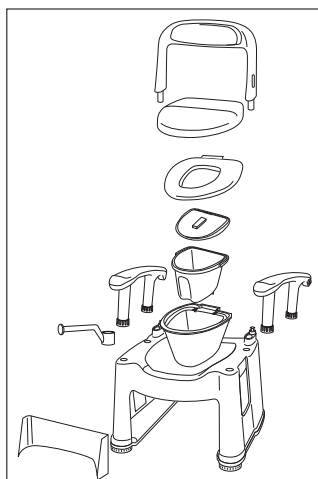


座面の高さも、
可動式可変機構
により、調節が
できます。

ポケットは2つ
左右どちらでも
付け替えが
できます。



取り外して洗えます。



ソフト便座・便フタタイプ



ソフト便フタは、合成皮革のソフト素材、排泄の時以外は、イスとして使えます。



ソフト便座は、お尻にやさしいソフト素材を採用。長時間座られる方の痛みをやわらげます。

小口径便座タイプ



小さなお尻の方でも安心して座れます。

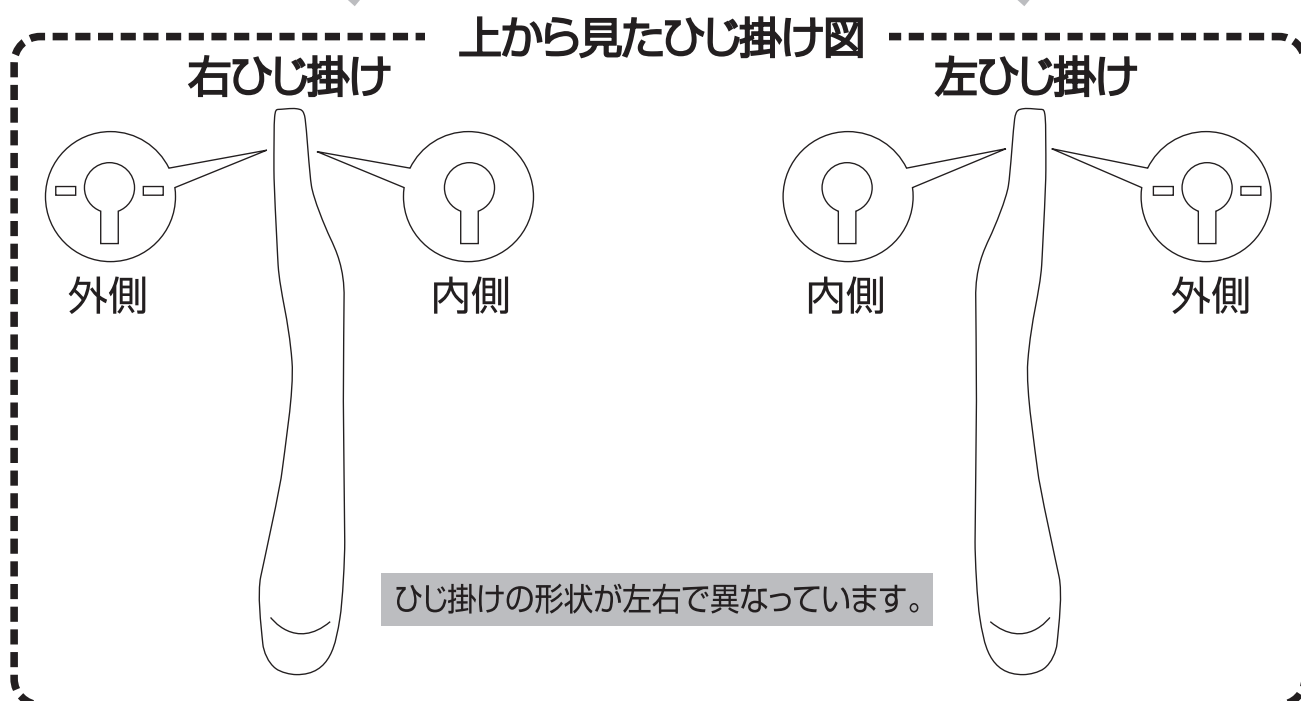
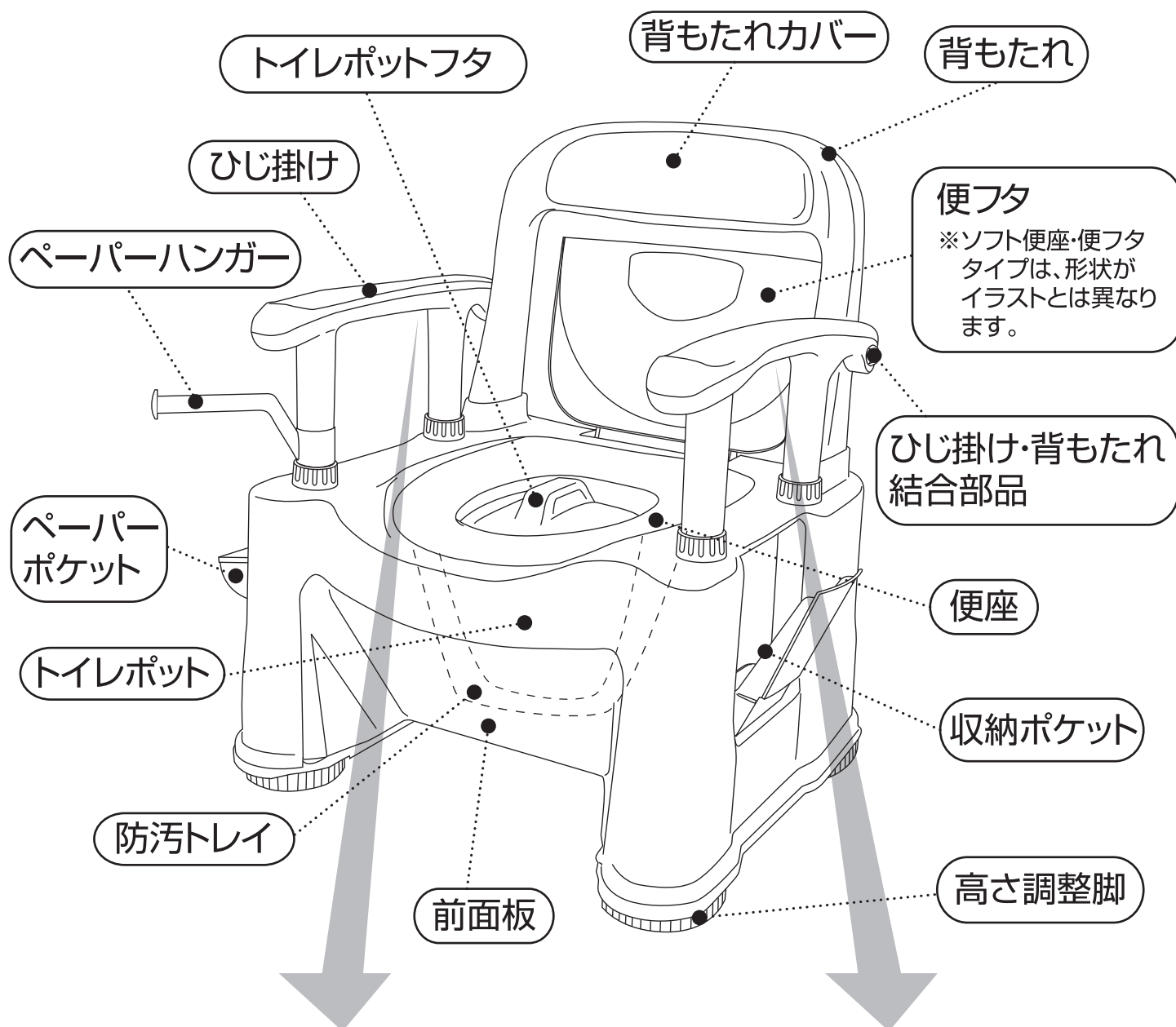
あたたかタイプ



お好みの温度に調節できる無段階温度制御。

※あたたかタイプには、別途取扱説明書が付属されています。

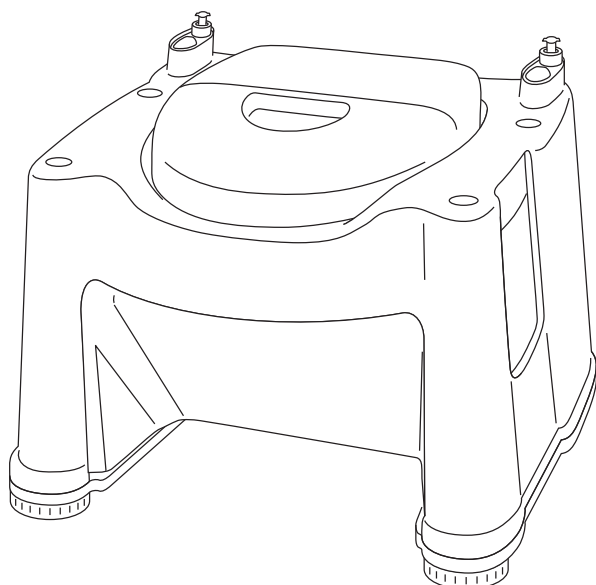
各部の名前



■ 部材・付属品一覧 ■

組み立て前には必ず同梱されている部材・付属品をご確認ください。

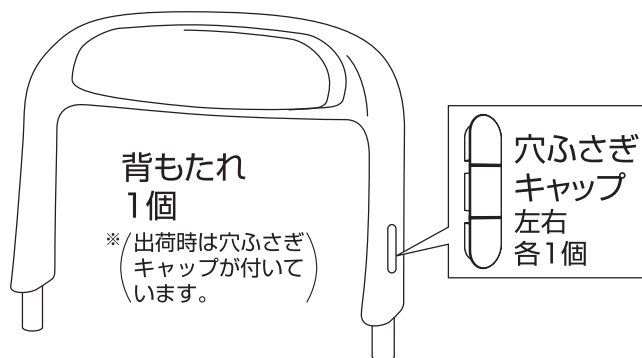
※（ソフト便座・便フタタイプは、フタの形状がイラストとは異なります。）



本体1台

- トイレポット
- 防汚トレイ
- トイレポットフタ
- 収納ポケット
- ペーパーポケット
- 高さ調整脚
- 前面板

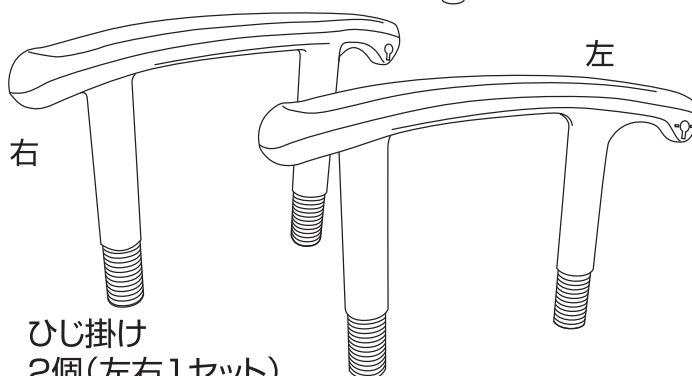
上記付属品は本体に付属しています。



背もたれ
1個

※（出荷時は穴ふさぎキャップが付いています。）

穴ふさぎ
キャップ
左右
各1個

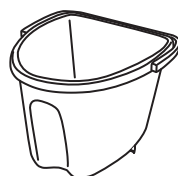


右

左

ひじ掛け
2個（左右1セット）

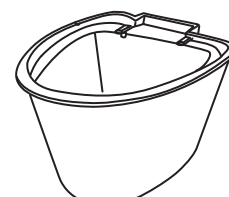
※（左右の見分け方はP6をご覧ください。）



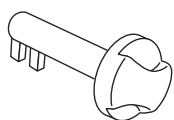
■ トイレポット



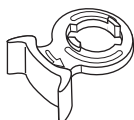
■ トイレポットフタ



■ 防汚トレイ



☆ ひじ掛け・背もたれ
結合部品2個



☆ 背もたれロック部品
2個

☆印の部材は、背もたれの袋に貼り付けてあります。



◎ 高さ調整部品
4個



◎ ひじ掛け固定ネジ
4個



◎ スパースー
4個

◎印の部材は、出荷時にはひじ掛けに取り付けてあります。



▽ ペーパーハンガー
1個



▽ 消臭液 1本

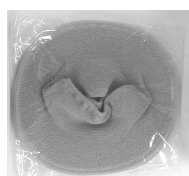


▽ 取扱説明書
1冊



▽ あたたか便座
取扱説明書 1冊

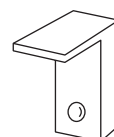
※（あたたかタイプのみに
付属しています。）



▽ 便座カバー2枚

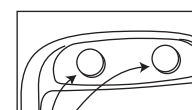
※（あたたかタイプには
付属しません。）

▽印の部材は、トイレポットの中に入っています。



回り止め
4個

※（高さ調整脚に
付属しています。）



背もたれの裏側に
取り付けてあります。



ひじ掛けキャップ
2個

※（ひじ掛けをご使用に
ならない時に使用します。）

■ ご使用になる前に ■ 〈組み立て方法〉

1 ひじ掛けを固定する。

●下図のカギ穴がそれぞれ外側にくるように左右のひじ掛けを溝穴にはめ込み、ひじ掛け固定ネジを締めこんでください。

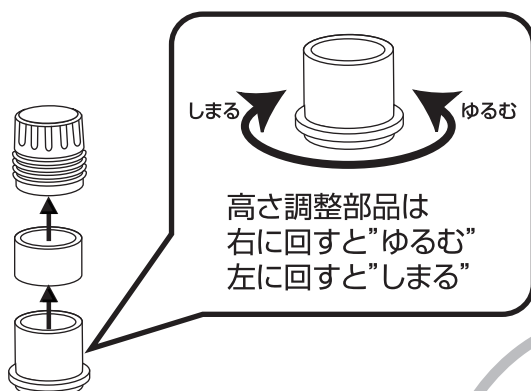
ひじ掛け固定ネジは、左右均等に力がかかるように締めこんでください。

片方ずつ締めるとひじ掛けがぐらつくおそれがあります。

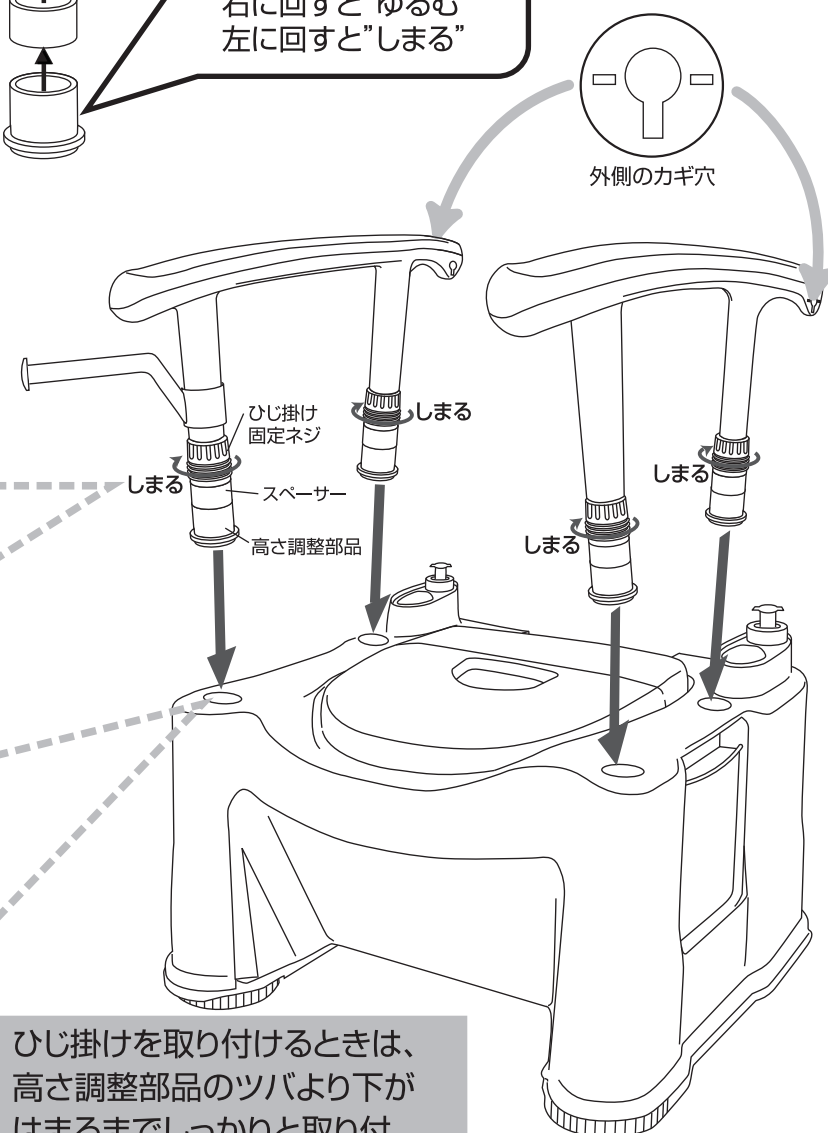
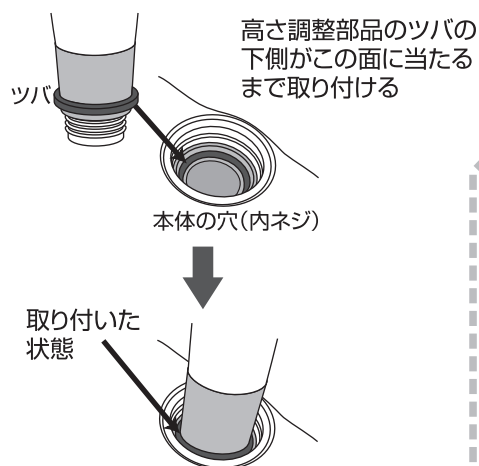
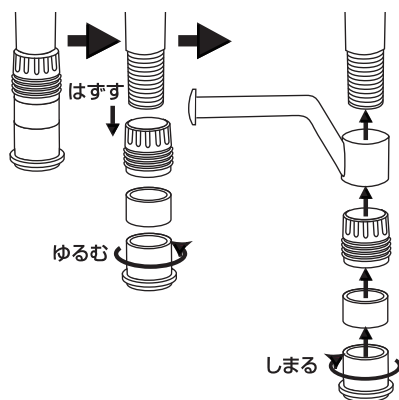
高さの調整は、P9を参照して付属の高さ調整部品とスペーサーで行ってください。

※出荷時は●に設定されています。

ペーパーハンガーを取り付ける場合は、高さ調整部品とスペーサーを取り外して、ひじ掛けの下にペーパーハンガーを差し込んで、再度取り付けてください。左右どちらのひじ掛けにも取り付けできます。



高



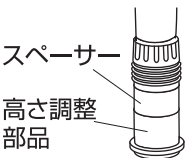

ひじ掛けを取り付けるときは、高さ調整部品のツバより下がはまるまでしっかりと取り付けてください。
※図は●に合わせた場合です。

■ ご使用になる前に ■

〈組み立て方法〉

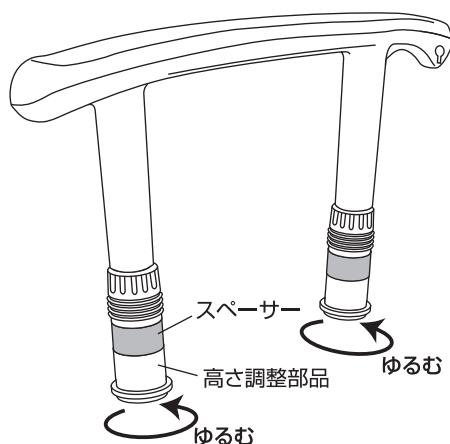
〈ひじ掛けの高さ調整方法〉

中、低に調整する場合

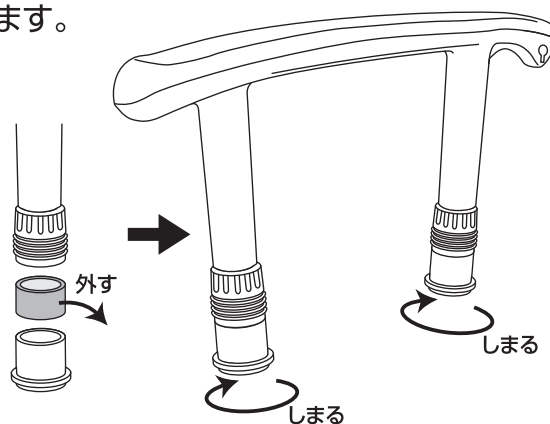
便座からのひじ掛けの高さ		
高 23.3cm 	中 21cm 	低 18.7cm 
スペース 高さ調整 部品	高さ調整 部品 ※スペースは不要	高さ調整 部品 ※スペースは不要

中

- 前後の高さ調整部品とスペースを矢印の方向に回して外します。

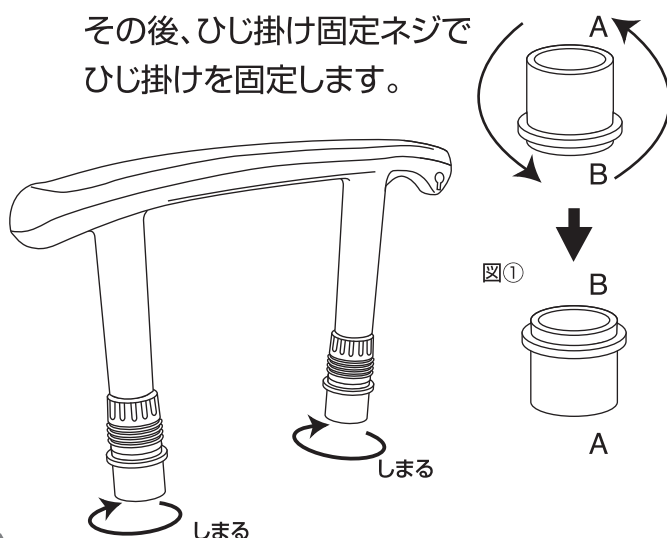


- スペースを外し、高さ調整部品を、同じ向きで再度締めこみます。その後、ひじ掛け固定ネジでひじ掛けを固定します。

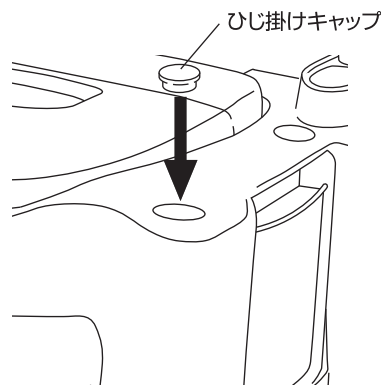


低

- スペースを外し、高さ調整部品を図①の向きに回転させて、再度締めこみます。その後、ひじ掛け固定ネジでひじ掛けを固定します。



- 片側のひじ掛けを取り付けず使用される場合には、溝穴に付属のひじ掛けキャップをはめ込んでください。



※必ず片方のひじ掛けは取り付けてください。
 ※ひじ掛けキャップは背もたれの裏側に付いています。

注意

高さ調整部品・スペース・ひじ掛け固定ネジはしっかりと締めこむ。
 締めこみが甘いとひじ掛けがぐらついたり、外れるおそれがあります。

ひじ掛けキャップで穴ふさぎをしないと、指が穴に入り、けがをするおそれがあります。

■ ご使用になる前に ■

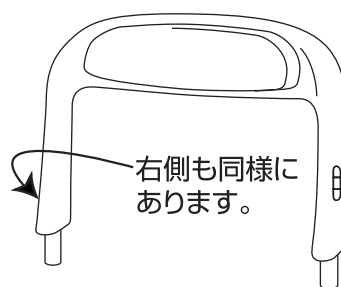
〈組み立て方法〉

2 背もたれを固定する。

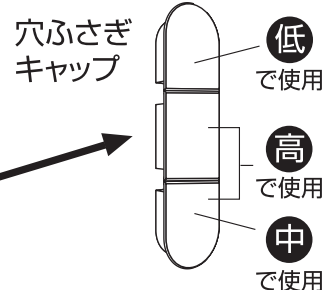
- 背もたれの穴ふさぎキャップを外して
ひじ掛けの高さに合わせて切り
穴にはめ直します。
穴ふさぎキャップは数回
折り曲げると切れますが、
切れにくいときは、
はさみなどを使用してください。



穴ふさぎキャップは左右の
しるしがあります。
「L」「R」をご確認ください。



右側も同様に
あります。

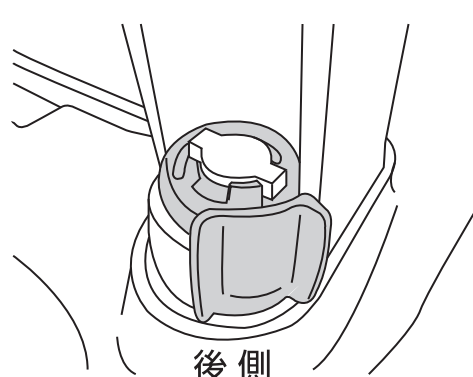
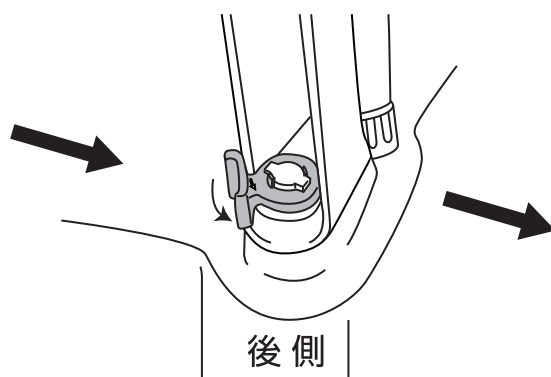
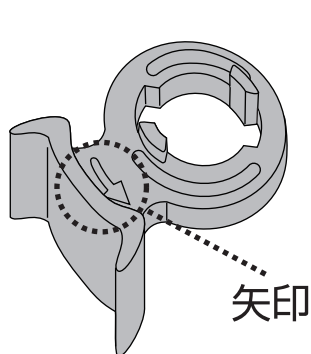


ひじ掛けを取り付けずに使用される場合には、穴ふさぎキャップは外さず、
はめ込んだままにしておいてください。また、ひじ掛けの高さを変更した時のために
切り取った残りの穴ふさぎキャップは保管しておいてください。

⚠ 注意

背もたれの穴ふさぎをしないと、指が穴に入り、けがをするおそれがあります

- 背もたれロック部品を図のように設置し、 右に回転させてロックします。



※ 背もたれ固定部品は表(矢印が書いてある方)を上にして使用します。

※ 背もたれがしっかり本体側に差し込まれていないと、背もたれロックがはまらないことがあります。

⚠ 注意

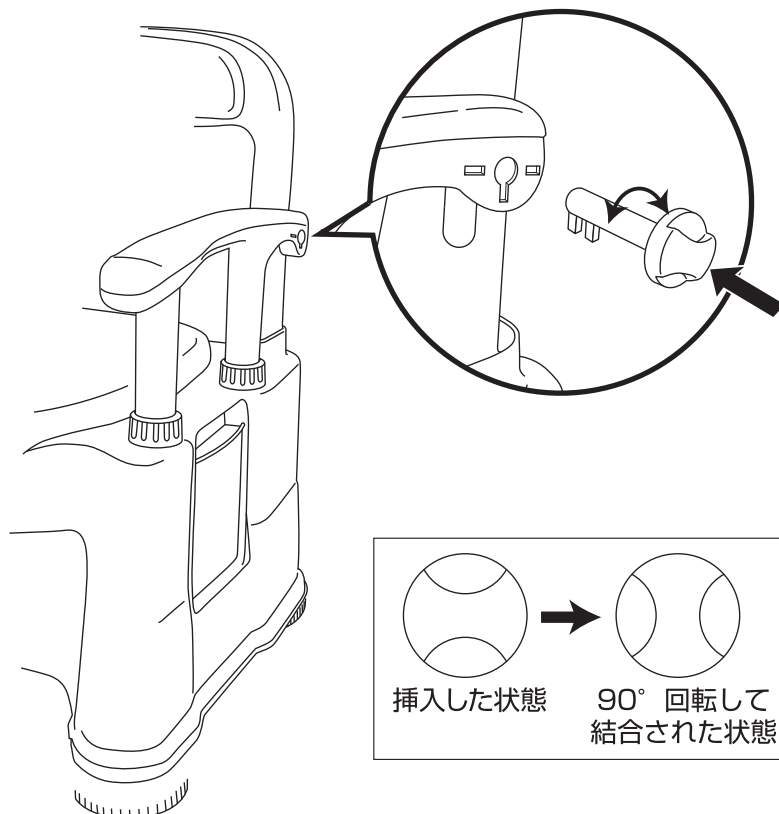
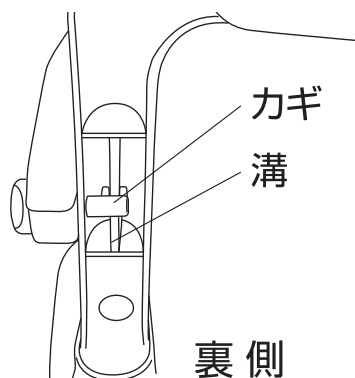
ひじ掛け固定部品がしっかり固定されていないと、背もたれがぐらついたり
外れたりするおそれがあります。

3 ひじ掛けと背もたれを固定する。

- ひじ掛け・背もたれ結合部品をひじ掛けの穴に合わせて挿入し、左右とも裏側から見ながら、溝に固定されるまで回してください。
- ひじ掛けの左右を確認して取り付けてください。
(P6[上から見たひじ掛け図]参照)

〈結合後〉

背もたれの裏側から見て図のようにカギがリブにしっかりと固定されていることを確認してください。



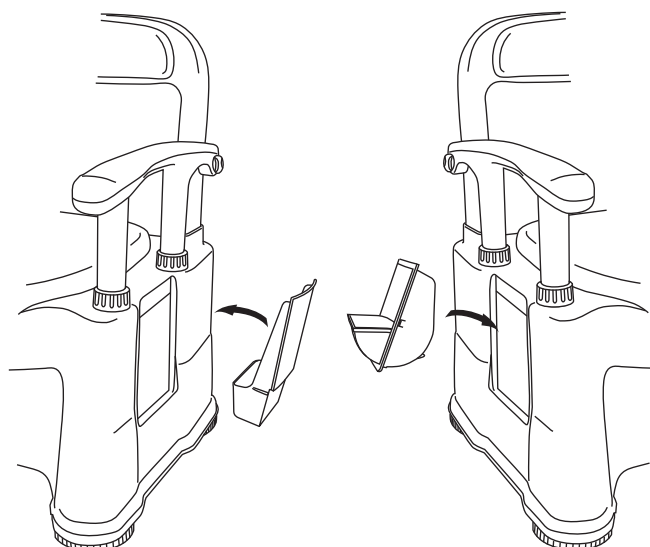
⚠ 警告

ひじ掛けと背もたれを確実に結合する。

守らないと、すきまができ、身体の一部がはさまれてしまいます。

4 ポケットを取り付ける。

- 収納ポケットと
ペーパーポケットは
本体にはあらかじめ
取り付けられていますが、
簡単に取り外せ、左右どちらにも
取り付けできます。
使い勝手に合わせて
付け替えてください。



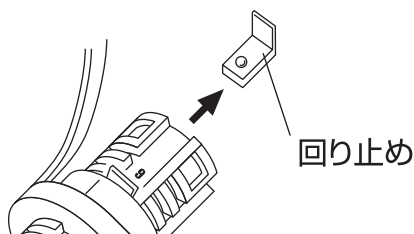
5 取り付けの確認をする。

- 以上で組み立ては完了です。正しく組み立てできているか、ひじ掛け・背もたれのぐらつきはないか、確認してください。

6 高さ調整脚で座面の高さを調整する。

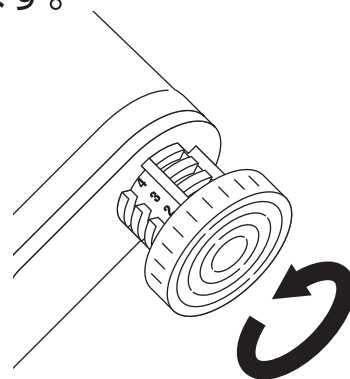
1

- セロハンテープを外し、回り止め(ピンク色)を引いてはずします。



2

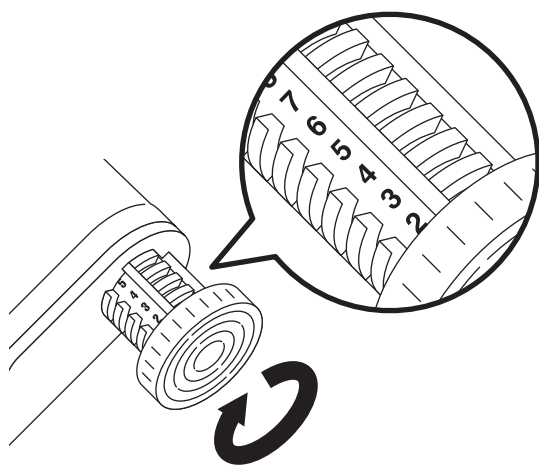
- 高さ調整脚を“左”に回してゆるめます。



3

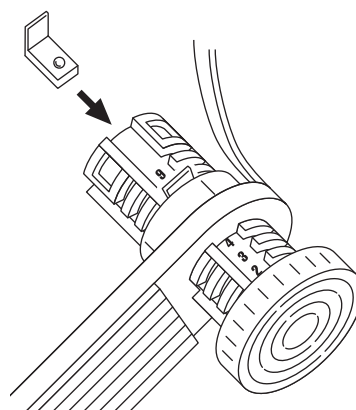
- 使いやすい高さを選び、高さ調整脚を“右”に回し、固定します。

4本の脚の高さが同じになるように、溝の数字を参考に調整してください。



4

- 本体の内側から、回り止めを最後まで押し込み、4本とも固定します。



⚠ 注意

4本の高さ調整脚が必ず同じ高さになるようにする。

高さが合っていないと、バランスがとれず、ぐらつき、転倒の原因となります。

回り止めを使用して、確実に4本の高さ調整脚を固定する。

回り止めを使用しないと振動などにより調整脚が回転し、バランスがくずれ、転倒する危険があります。

■ ご使用になる前に ■

〈付属品の使用方法〉

1 付属の便座カバーを取り付ける。

- 取り付け方は一般の洋式便座と同じです。
便座カバーに添付の説明書をご参照ください。

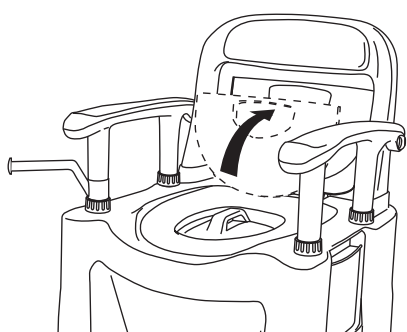
2 トイレポットに水と消臭液を入れる。

- トイレポットに水1.5～2リットルを入れ、
消臭液の容器側面の一目盛り分を溶かしてください。

■ ご使用方法 ■

ご使用前に、一度、健常者が使い勝手のチェックをされることをおすすめいたします。

1 便フタをあげて、トイレポットフタを外す。



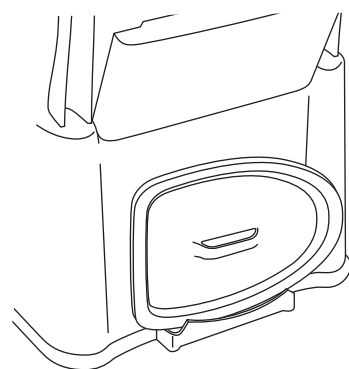
- 便フタは、左の図の
ように折りたたむことができます。

- 便フタを閉める時は指をはさまないよう
注意してください。

- 便座は立てた状態から、
手前に少し倒すと、
ゆっくり閉まります。
(ダンパー機能付き)

※（無理に手で閉めてしまうと
ダンパーが破損することが
あります。）

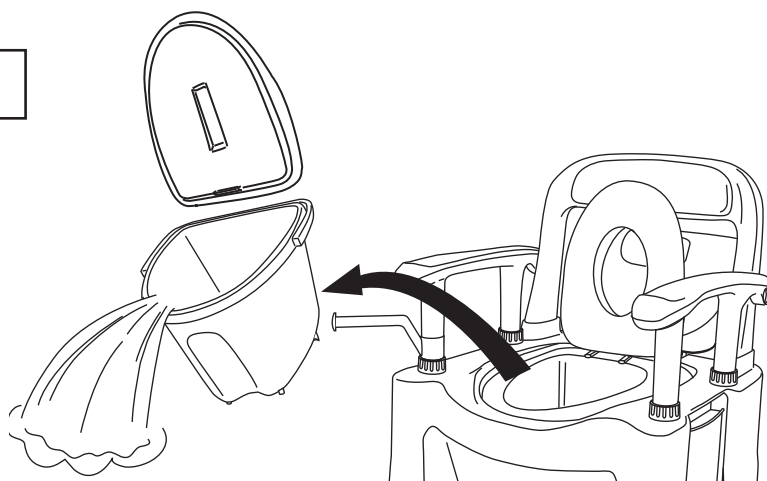
- トイレポットのフタは
右の図のように本体後
部に保管できます。



2 汚物の処理について。

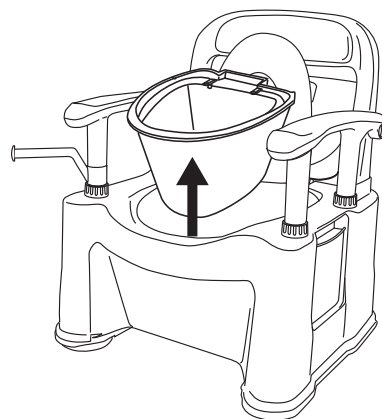
- トイレポットだけを取り外して、
汚物をご家庭のトイレに流して
ください。
- 消臭液も浄化槽へ流せます。

ご家庭の
トイレへ。



3 防汚トレイの取り外しについて

- 防汚トレイは右の図のように、上に持ち上げるだけで取り外しできます。汚物で汚れた場合は丸洗いすることができます。



■ お手入れ方法 ■

- 便フタ
- 便座
- トイレポット
- 防汚トレイ
- トイレポットフタ

左記5点は、取り外して丸洗いできます。

※ソフト便フタ、あたたか便座は、取り外すことはできますが、丸洗いはできませんので、市販の中性洗剤を柔らかい布に含ませ、汚れを拭き取ってください。

⚠ 警告

あたたか便座は、丸洗いしない。

故障、感電のおそれがあります。

(※あたたかタイプには、別途取扱説明書が付属されています。)

市販の中性洗剤をご使用ください。

洗剤をスポンジまたは柔らかい布に含ませ、汚れを拭き取り、十分に水洗いしたのち、水切りをしてください。



ご 注 意

みがき粉、たわし等を使用しないでください。

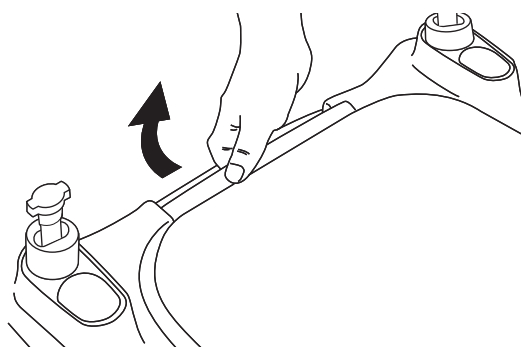
傷が付き、汚れが落ちにくくなります。

シンナー・ベンジン等は使用しないでください。

変質し、破損するおそれがあります。

1 便フタの取り外し方

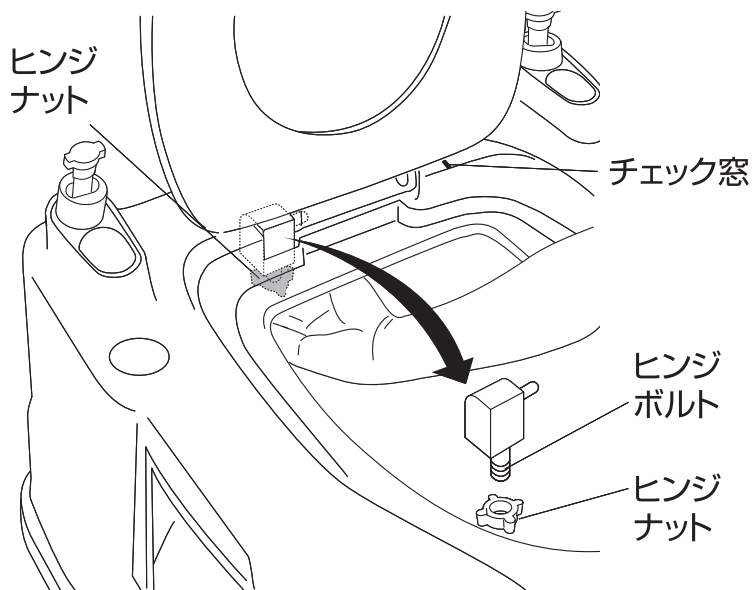
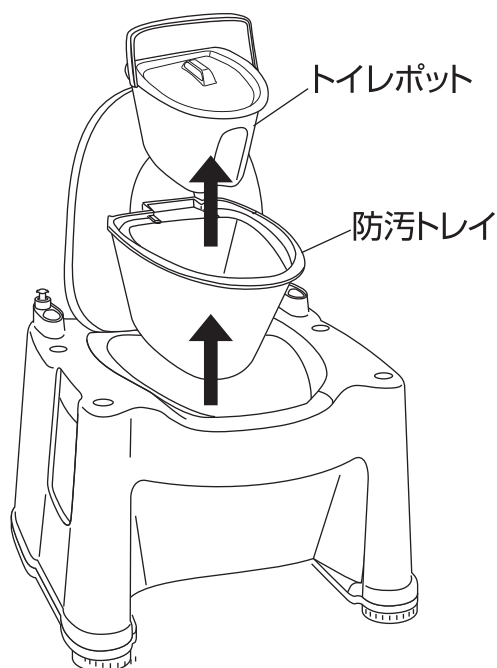
- 本体の後側と便フタの間に指を入れ、便フタを反るようにして上に持ち上げてください。



※この図は、わかりやすいように背もたれ・ひじ掛けを取り外した状態で図示しています。

2 便座の取り外し方

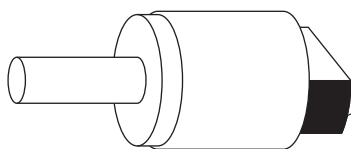
- 1** 便座を上げ、トイレポット・防汚トレイを取り外し、中に手を入れて本体の裏側に止めてあるヒンジナットを外してください。



※この図は、わかりやすいように背もたれ・ひじ掛けを取り外した状態で図示しています。

- 2** ヒンジボルトを抜き、便座を左方向へ少しずらしてから、持ち上げて取り外してください。この内側には、ダンパー（下図参照）が入っていますので、なくさないようにしてください。

ダンパー（チェック窓付き）

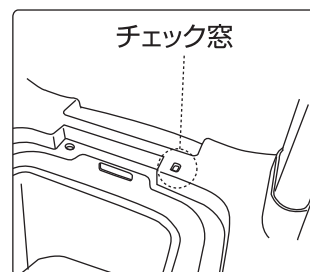


- 赤色...（背もたれ型SP、小口径便座タイプ）
- 青色...（ソフト便座・便フタタイプ）

※あたたかタイプのダンパーは形状がイラストと異なり、取り付ける方向は関係ありません。

※あたたかタイプのダンパーには色が付いていません。

- ダンパーは、便座をゆっくり閉めるための部品です。
- ダンパーを再度取り付ける時には、方向にご注意ください。取り付け時に、チェック窓をご確認ください。チェック窓に、赤色または青色が見えると方向違いです。そのまま使用すると、ダンパーが破損します。



組み立ては逆の順序で行ってください。

（あたたかタイプには、別途取扱説明書が付属されています。）

ご 注 意

お手入れを終えて、組み立てたあとは、必ず正しく組み立てができているか確認してからご使用ください。

製品仕様

製品名		背もたれ型SP	背もたれ型SP ソフト便座・ 便フタタイプ	背もたれ型SP 小口径便座 タイプ	背もたれ型SP あたたかタイプ <small>※あたたかタイプには、別途取扱 説明書が付属されています。</small>
製品品番		VALSPTSPBE	VALSPTSPS	VALSPTSPMB	VALAPTSP
サイズ	製品寸法	幅62.3cm×奥行59.7cm×高さ76～85cm(便座までの高さ35～44cm)			
	便座 サイズ	外寸	幅35.5×奥行39.5cm		
		開口	幅20×奥行28.7cm	幅18.5×奥行29.5cm	幅20×奥行28.7cm
	便座高さ	35・36・37・38・39・40・41・42・43・44cm(1cmピッチ10段階)			
	ひじ掛け高さ	座面からの高さ 18.7・21・23.3cm(2.3cmピッチ3段階)			
材質	本体	ポリプロピレン			
	便座・便フタ	ポリプロピレン	ウレタンフォーム・ 合成皮革	ポリプロピレン	ポリプロピレン (便座:ABS樹脂)
	ひじ掛け	ポリプロピレン(カバーはEVA樹脂)			
	トイレポット・フタ 防汚トレイ	ポリプロピレン			
	ヒンジ・ボルト・ナット ひじ掛け・背もたれ結合部品	ポリプロピレン			
	背もたれ	ABS樹脂(カバーはEVA樹脂)			
	スイッチボックス				ABS樹脂
製品重量		8.8Kg	9.8Kg	8.8Kg	9.2Kg
付属品		消臭液(1本)・便座カバー(2枚)			消臭液(1本)

日頃のお手入れに別売で次の製品も用意しています。



■ 消臭液
品番 VALTBN5B



■ 消臭液(1L)
品番 VALTBL1LB



■ PTポケット付用ポット
品番 VALPTH12W



■ 消臭液(無色)
品番 VALTBN5M



■ スプレー式消臭フォーム
品番 VALTBNF



■ PTポケット付用
消臭剤入りポット
品番 VALPTH13W

■ 便座カバーO型
品番 VALTBC1P

廃棄上のご注意

できるだけ素材別に分解し、地域の分別のルールに従い廃棄してください。

■ 保証とアフターサービス ■

●保証書について

保証書は、この取り扱い説明書についておりますので、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間はご購入日より1年間です。

ただし、一般家庭用以外に使用された場合は保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

●補修用性能部品の保有期間

当社はポータブルトイレの補修用性能部品を製造打切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼される時

●保証期間中は

ご購入の販売店まで、品名、品番、ご購入日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、お電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。

保証の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

ご購入の販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

公的介護保険制度購入対象商品

※申請の際にコピー、または切り取ってご使用ください。

ポータブルトイレ〈座楽〉
背もたれ型SP

品番:VALSPTSPBE



パナソニック
エイジフリー株式会社

ポータブルトイレ〈座楽〉
背もたれ型SP
ソフト便座・
便フタタイプ

品番:VALSPTSPS



パナソニック
エイジフリー株式会社

ポータブルトイレ〈座楽〉
背もたれ型SP
小口径便座タイプ

品番:VALSPTSPMB



パナソニック
エイジフリー株式会社

ポータブルトイレ〈座楽〉
背もたれ型SP
あたたかタイプ
(※あたたかタイプには、
別途取扱説明書が
付属されています。)

品番:VALAPTSP



パナソニック
エイジフリー株式会社

お客様ご相談窓口のご案内

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、
まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

商品・お取扱いなどのご相談は

パナソニック エイジフリー株式会社

フリーダイヤル



0120-365887

●受付時間 9:00～12:00 (土、日、祝日休み)
13:00～17:00

<http://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

パナソニック エイジフリー株式会社

本社 〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048

© Panasonic AGE-FREE Co.,Ltd.2017-2018